

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">基礎ゼミナールⅡA</p>	<p>対象学科・学年 人間社2回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">亀井 安子</p>														
<p>授業テーマ</p> <p>「美」はあらゆる分野に表現されている。美への関心をもつ。</p>																
<p>授業の概要と目標</p> <p>美の基準は、歴史や時代の文化によって変化するものである。美はあらゆる視点から捉えることが可能であり、肉体の美、衣装の美、躍動の美などスポーツ場面においても美が存在する。スポーツの美の評価は運動をする側、見る側の価値観によっても大きく異なる。美的体感や美的対象に興味を持ち、健康歩行・姿勢の動作についての美学的なテーマを見つけていきます。</p> <p>(隔週開催 前期がA)</p>																
<p>評価方法</p> <p>プレゼンテーションの結果と発表資料を評価</p>																
<p>テキスト</p> <p>必要に応じ抄録を配布</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>														
<p>参考書</p> <p>レポート・論文の書き方</p>	<p>著者 吉田健正</p>	<p>出版社 (株) ナカニシヤ</p>														
<p>授業スケジュール・内容</p> <p>前期</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">1. オリエンテーション</td> <td>ねらいと進行を確認</td> </tr> <tr> <td>2. 文献検索方法Ⅰ</td> <td>対象となる学術雑誌を紹介</td> </tr> <tr> <td>3. 文献検索方法Ⅱ</td> <td>インターネットの活用</td> </tr> <tr> <td>4. 文献の読み方</td> <td>検索の目的から論文のどこに注目するか</td> </tr> <tr> <td>5. データー分析</td> <td>情報の整理・分析</td> </tr> <tr> <td>6. 抄録の作成方法</td> <td>ワープロソフトを用いた抄録の作成方法</td> </tr> <tr> <td>7. パワーポイントの活用方法②</td> <td>パワーポイントの応用</td> </tr> </table>			1. オリエンテーション	ねらいと進行を確認	2. 文献検索方法Ⅰ	対象となる学術雑誌を紹介	3. 文献検索方法Ⅱ	インターネットの活用	4. 文献の読み方	検索の目的から論文のどこに注目するか	5. データー分析	情報の整理・分析	6. 抄録の作成方法	ワープロソフトを用いた抄録の作成方法	7. パワーポイントの活用方法②	パワーポイントの応用
1. オリエンテーション	ねらいと進行を確認															
2. 文献検索方法Ⅰ	対象となる学術雑誌を紹介															
3. 文献検索方法Ⅱ	インターネットの活用															
4. 文献の読み方	検索の目的から論文のどこに注目するか															
5. データー分析	情報の整理・分析															
6. 抄録の作成方法	ワープロソフトを用いた抄録の作成方法															
7. パワーポイントの活用方法②	パワーポイントの応用															